

第 1 号

2024
1月24日



SafetyMail

● 滋賀県警察本部交通企画課 ●

県内の交通事故発生状況

《令和5年中の人身事故》

	件数	死者	傷者
本年	2767	43	3375
前年	2862	38	3599
増減	-95	+5	-224

《高齢者の事故》

※高齢者…65歳以上をいう

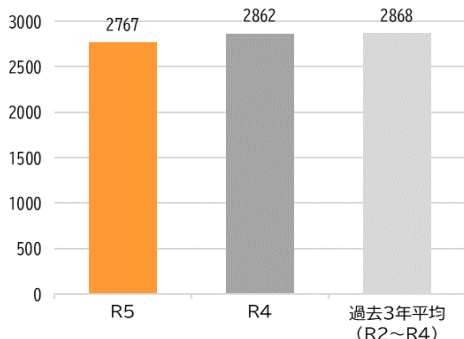
	件数	死者	傷者
本年	895	17	434
前年	896	23	441
増減	-1	-6	-7



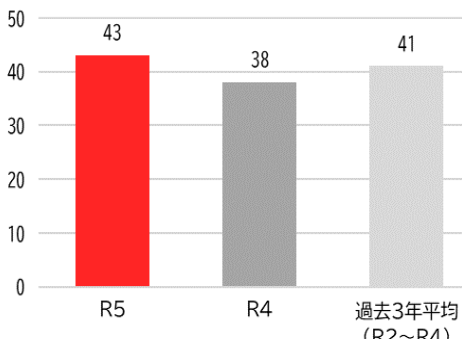
令和5年中における県内の交通事故発生状況

1. 県内の交通事故発生状況（前年同時期との比較）

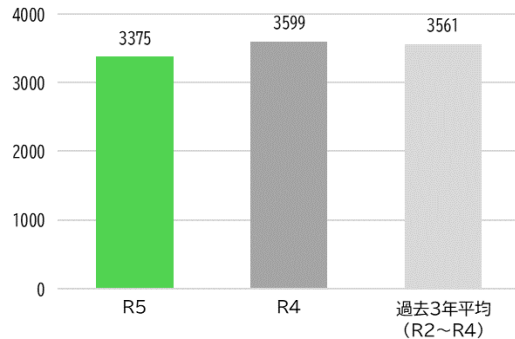
発生件数（件）



死者数（人）



負傷者数（人）

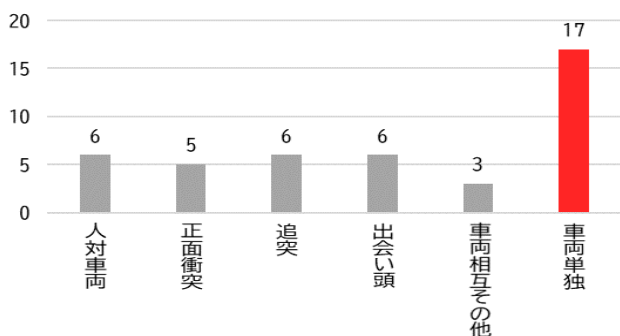


発生件数及び負傷者数は前年及び過去3年平均より減少しました。

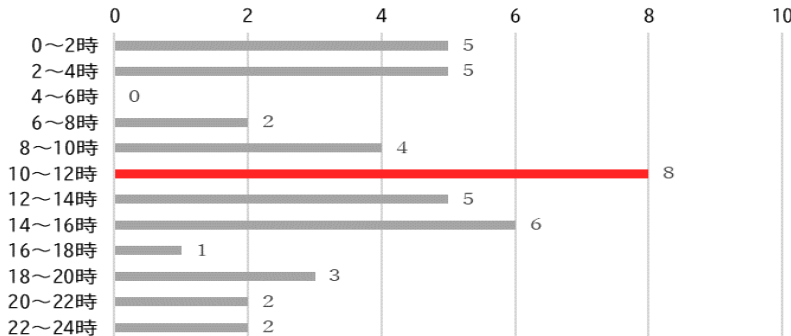
一方で、死者数は前年比+5人と大幅に増加し、過去3年平均と比べても増加しました。

2. 交通死亡事故の特徴（死者数43人）

事故類型別（人）



時間帯別（人）



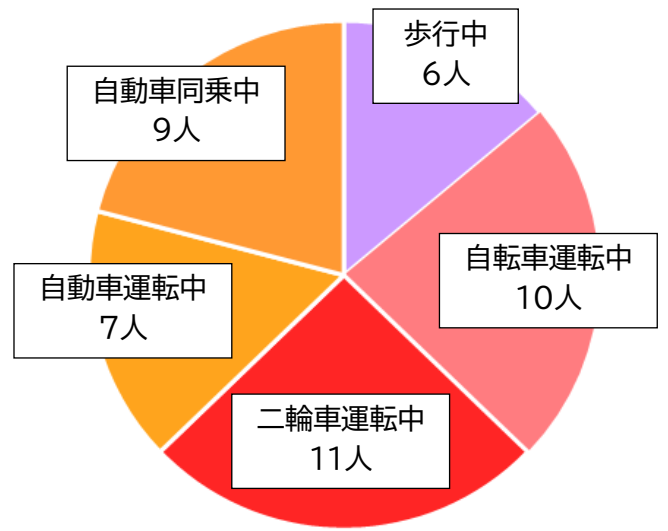
事故類型別では車両単独が最も多く、時間帯別では10~12時に最も多く交通死亡事故が発生しました。

状態別

交通事故死者43人のうち、11人は**二輪車運転中**に亡くなっています。

また、**自転車運転中**は10人で2番目に多くなっています。

自転車に乗るときは、自転車用ヘルメットを着用し、自分の命を守りましょう。

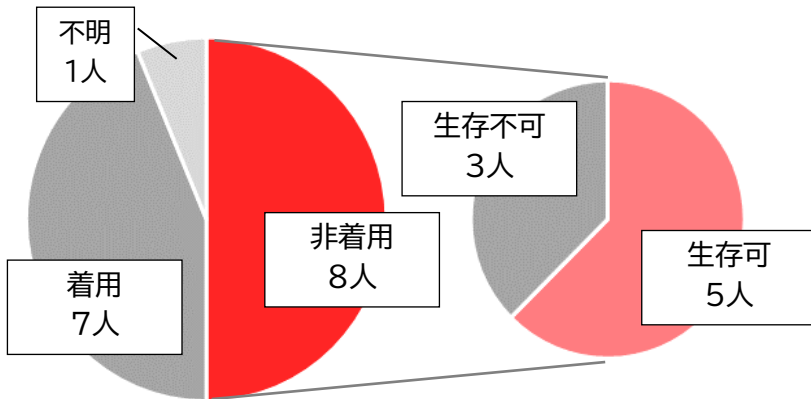


※生存可とは、非着用のうち着用していれば助かった可能性があるもの

※生存不可とは、非着用のうち着用していても助からなかったと推定されるもの

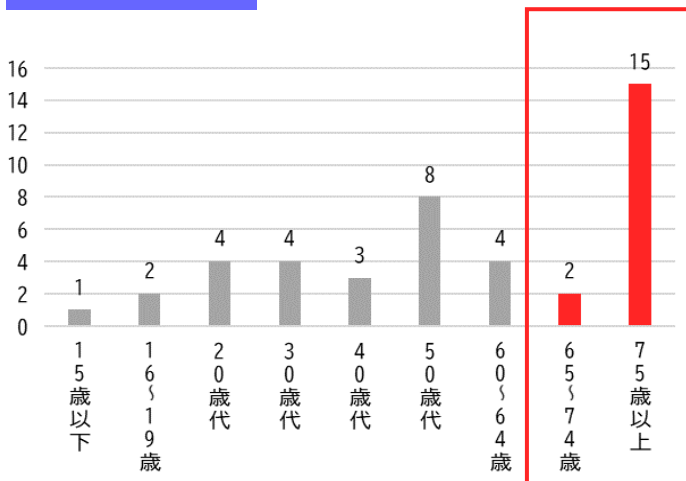
※特殊車を除く

自動車乗用中の死者のシートベルト着用状況



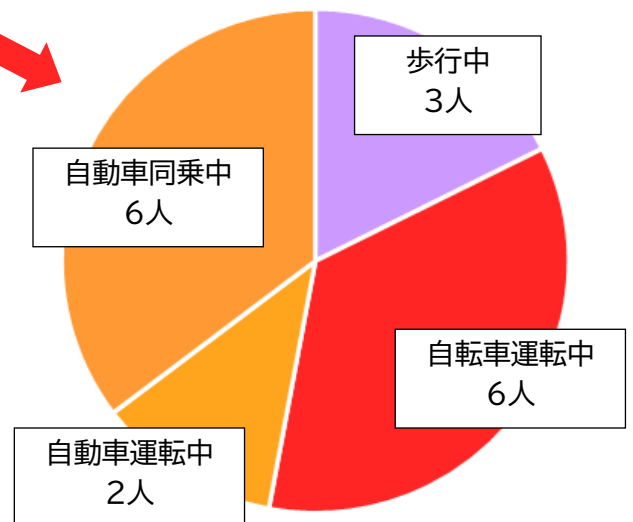
自動車乗用中死者16人のうち、**半数の8人がシートベルト非着用**でした。そのうち5人は、シートベルトを着用していれば助かった可能性があります。自動車に乗るときは、運転者のみならず、全席シートベルトを着用しましょう。

年齢別 (人)



年齢別では、**高齢者(65歳以上)**が17人となり、**全体の約4割**を占めています。

高齢死者状態別



高齢死者数については、**前年比-6人と減少**しました。特に、**歩行中の事故**については**前年比-7人と大幅に減少**しました。

高齢者の方は、本年も「三方よし運転」「きら☆ピカ三方よし」「じてんしゃ三方よし」で交通事故を防ぎましょう。

事業所内に掲示するなど、多くの方々にご覧いただけるようご協力ください。

TEL 077-522-1231 (代表) Eメール x0022@police.pref.shiga.jp